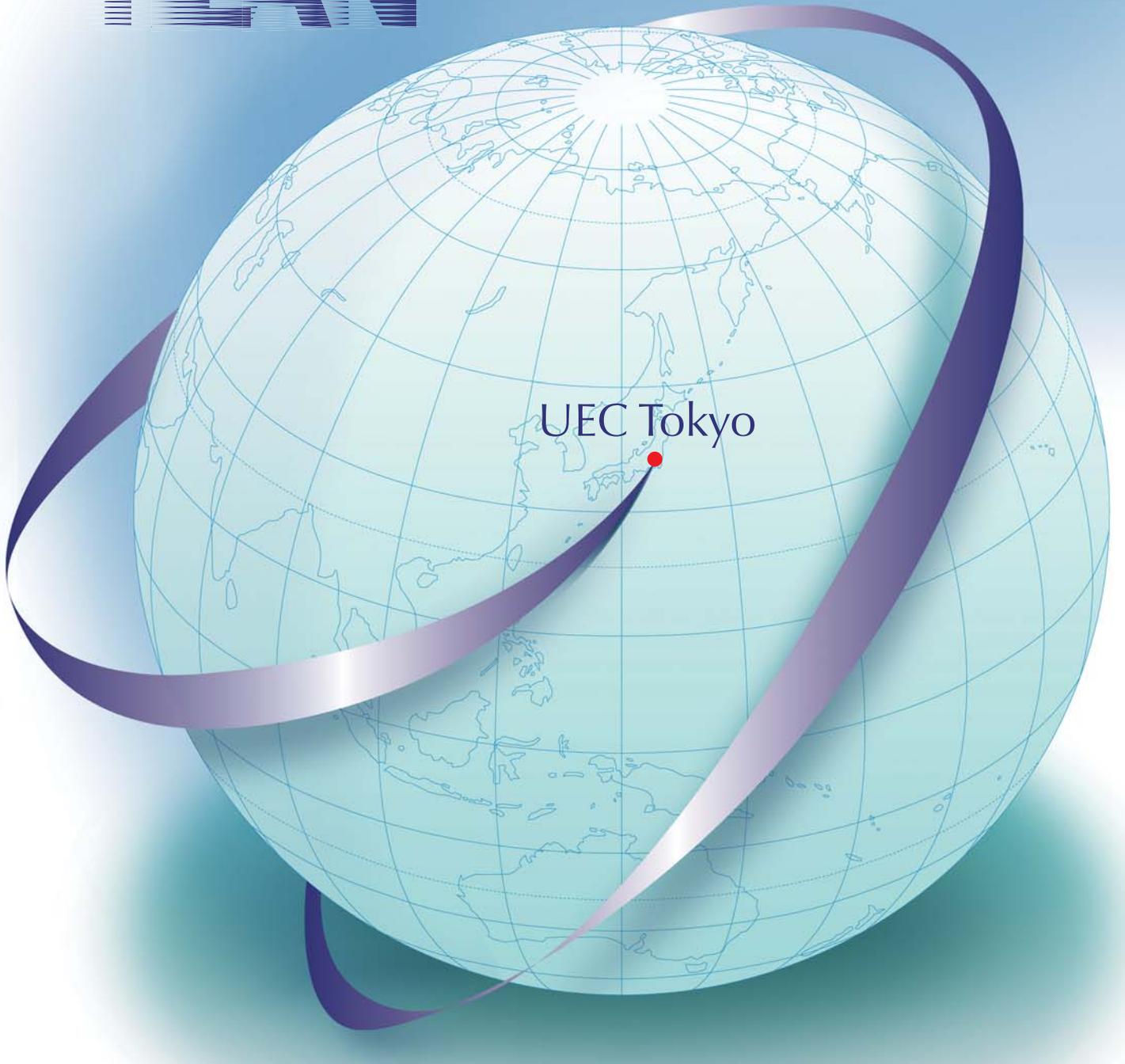


UEC GLOBAL ACTION PLAN



国立大学法人
電気通信大学
Unique & Exciting Campus

A 3D rendering of a globe with a grid of latitude and longitude lines. A red dot is placed on the globe to indicate the location of UEC Tokyo. A thick, dark blue ribbon-like band loops around the globe, passing through the red dot. The globe is set against a light blue background with a subtle gradient.

UEC Tokyo

becoming a Unique & Exciting Campus...



UECビジョン2018の実現に向けた国際交流

「UECビジョン2018」では“総合コミュニケーション科学の世界的教育研究拠点”を目指して、教育と研究の両面での国際化を強く打ち出しています。グローバル化した21世紀の社会を支える技術者・研究者の育成を担っている本学において国際化は特に重要な課題であり、国際交流の増進に努めています。

本学の国際交流は「学生の国際性の育成」、「留学生に魅力ある教育研究環境の形成」および「組織的な連携による研究力の強化」を3大方針として推進しています。また、これらに必要な施策として「国際交流・連携体制の強化」、「世界に向けた情報発信力の強化」および「キャンパスの国際化」に力を入れています。

方針1 学生の国際性の育成

- ・国際化への動機付けのため語学研修、短期留学、海外インターンシップを拡充。
- ・海外協定校との国際交流教育、学生の研究交流を推進すると共に、国際会議、サマースクールなどへの参加機会を増大。
- ・学生の実践的英語力を高める語学カリキュラムの充実。
- ・学内での国際イベント、日本人学生・留学生間交流、語学研修・海外留学相談などの充実。
- ・2018年までに年間の海外派遣学生数を300名程度に増大。



方針2 留学生に魅力ある教育研究環境の形成

- ・短期留学プログラム（JUSST）生の受け入れを充実し、本学への進学者を増大。
- ・英語による教育課程や海外協定校との連携教育課程などの開発。
- ・奨学金の拡充、渡日前入学許可（選考）の実施などによる優秀な留学生の確保。
- ・留学生の日本文化理解を促す機会を充実すると共に、卒業後の支援体制を整備。
- ・2018年までに留学生比率を10%程度に高め、特に博士後期課程留学生の受け入れを促進。

方針3 組織的な連携による研究力の強化

- ・海外の大学・研究機関との教員の研究を奨励・支援し、組織的な国際共同研究へと発展。
- ・オンリーワンの特色ある研究活動を組織化し、国際研究拠点化を推進。
- ・若手教員等の海外派遣の機会を増し、派遣先と本学との組織的な研究教育活動を増進。
- ・海外協定校、連携する日本企業、留学生OB等の協力による海外企業との共同研究の推進。
- ・国際的学会における教員の活動を推奨し、学会活動における本学の貢献度を向上。



施策1 国際交流・連携体制の拡充

- ・連携効果の大きい海外大学・研究機関との交流・協力体制を拡充し、連携活動を活性化。
- ・中国・深圳虚擬大学園オフィスをはじめ目黒会海外支部の活用や他大学オフィスの相互利用などによる海外活動拠点の実質的な拡充。
- ・留学生OBネットワークを整備し、国際交流へのOBの協力体制を拡充・強化。
- ・国際交流支援機能を充実し国際交流の遂行力を向上。
- ・国際交流活動における安全・危機管理体制を強化。

施策2 世界に向けた情報発信力の強化

- ・Webによる情報発信力を強化し、本学の教育研究の特色や成果を世界にアピール。
- ・国際的イベントや海外協定校における大学関係者・学生への本学紹介の機会を増大。
- ・本学の国際的な学術活動や国際交流の実績を学内外に広報



施策3 キャンパスの国際化

- ・外国人宿舎の拡充・整備。
- ・各種の説明資料、事務手続き書類、学内標識・案内板の日英二カ国語化。
- ・英文での研究論文、資料の作成時に必要な外国語添削サービスを整備。
- ・国際共同研究、国際交流教育などの場所として、オープンラボの利用を進める。

UECビジョン2018

1

「総合コミュニケーション科学」に関する教育研究の世界的拠点をめざします

2

国際標準を満たす基礎学力の上に、国際性と倫理観を備え、実践力に富む人材を育てます

3

世界から学生や若手研究者が集い、伸び伸びと研究し、そこからユニークな発想が生まれる環境を整えます

4

国内外の大学や産業界および地域・市民などの多様な連携と協働により、教育研究の質を高め、社会に貢献します

5

経営の開放性と透明性を高め、学生や職員相互の信頼と士気が高く、社会に信頼される大学をめざします

世界に輝く
「総合コミュニケーション科学」の
教育研究拠点化

学生の国際性の育成

海外語学研修、短期留学、
海外インターンシップ等の拡充
国際交流教育、学生の研究交流、
国際会議等への参加機会の増大
語学カリキュラムの充実

留学生に魅力ある 教育研究環境の形成

短期留学プログラムの充実
英語による教育課程などの拡充
留学生向け奨学金の拡充
日本語・日本文化教育の充実

組織的な連携による 研究力の強化

組織的な国際的共同研究を進展
優れた分野の国際研究拠点化
若手教員等の海外派遣の機会増大
海外企業との共同研究の促進

世界に向けた 情報発信力の強化

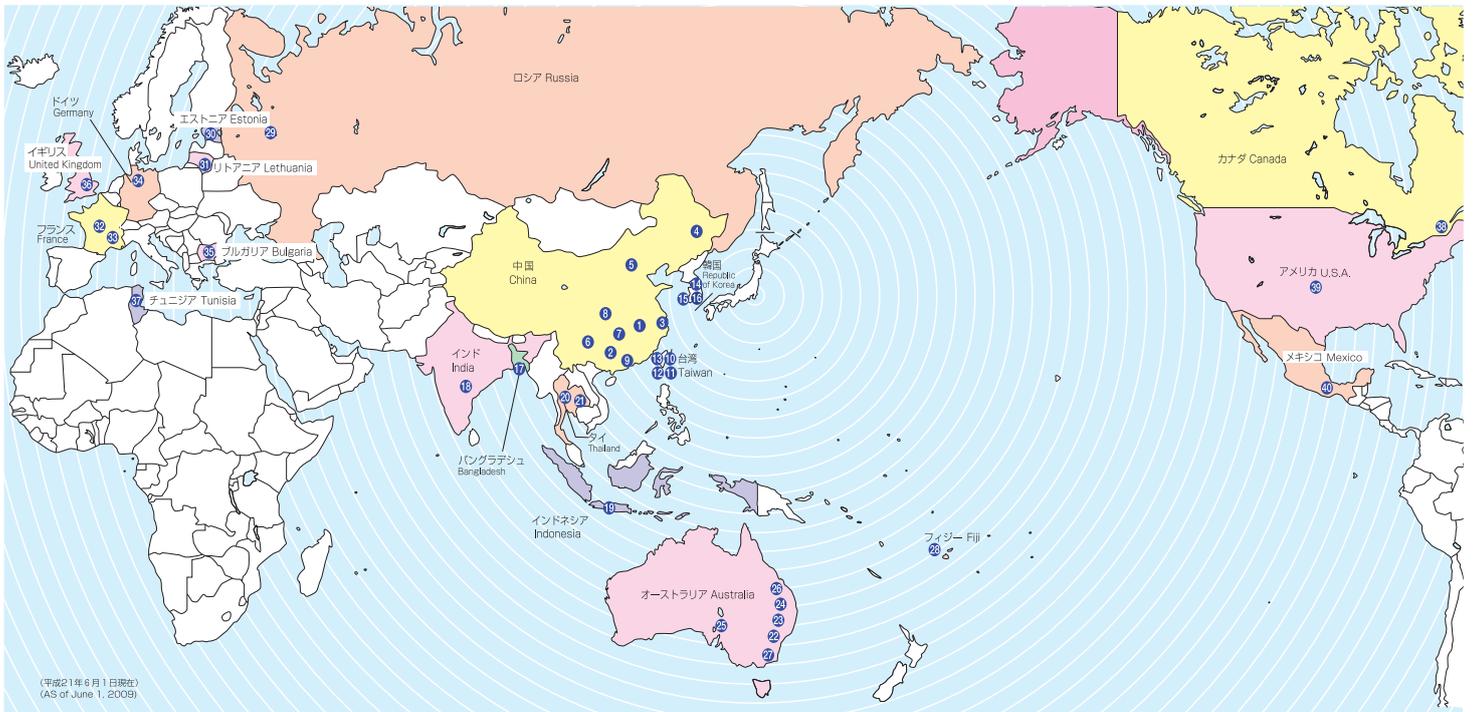
Webによる情報発信力の強化
海外向けに本学紹介の機会を増大
国際学術活動や国際交流
の実績を学内外に広報

国際交流・連携体制の拡充

海外大学・研究機関との交流・協力拡充
海外オフィスなど海外活動拠点の拡充
留学生OBネットワークの整備
国際交流支援機能の拡充と遂行力向上
安全・危機管理体制の強化

キャンパスの国際化

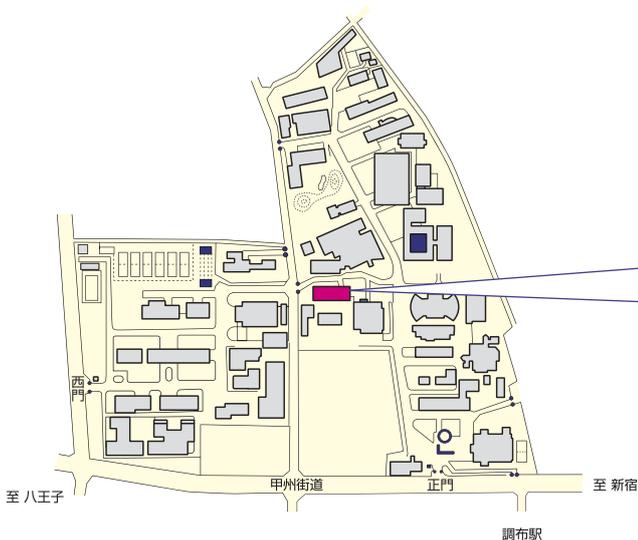
外国人宿舎の拡充・整備
説明資料・手続き書類・標識/
案内板の日英二カ国語化
研究論文・資料の作成時に
外国語添削サービスの整備
国際共同研究・国際教育での
オープンラボの利用



(平成21年6月1日現在)
(AS of June 1, 2009)

大学等間交流協定校 International Partner Universities/Institutions

No.	国・地域名	大学・研究機関名	No.	国・地域名	大学・研究機関名
1	中国	中国科学技術大学	21	タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校
2	中国	重慶大学	22	オーストラリア	シドニー工科大学
3	中国	上海交通大学	23	オーストラリア	ニューカッスル大学
4	中国	ハルビン工程大学	24	オーストラリア	グリフィス大学
5	中国	北京郵電大学	25	オーストラリア	アデレード大学
6	中国	電子科技大学	26	オーストラリア	クイーンズランド大学
7	中国	武漢科技大学	27	オーストラリア	ウーロンゴン大学
8	中国	西安電子科技大学	28	フィジー	南太平洋大学
9	中国	華南理工大学	29	ロシア	サンクトペテルブルグ大学
10	台湾	淡江大学	30	エストニア	国立タリン工科大学
11	台湾	台湾工業技術院	31	リトアニア	カウナス工科大学
12	台湾	国立暨南国際大学	32	フランス	フランス国立高等電気通信大学
13	台湾	国立交通大学	33	フランス	エクス・マルセイユ第2大学
14	韓国	韓国情報通信大学	34	ドイツ	ブレーメン大学
15	韓国	国立ハンバット大学	35	ブルガリア	ブルガリア科学アカデミー (ブルガリア科学院)
16	韓国	昌原大学	36	イギリス	クランフィールド大学
17	バングラデシュ	ラジャヒ大学	37	チュニジア	スファックス大学
18	インド	ハイデラバード大学	38	カナダ	モントリオール工科大学
19	インドネシア	バンドン工科大学	39	アメリカ	オクラホマ大学
20	タイ	キングモンクット工科大学ラカバン校	40	メキシコ	メキシコ国立工科大学



電気通信大学 国際交流センター

Center for International Programs and Exchange

Tel **042-443-5741**

Fax **042-443-5742**

URL <http://www.fedu.uec.ac.jp/>

Mai www-adm@fedu.uec.ac.jp

182-8585

東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 P棟